



～障がい児家族と支援者のホッとステーション～NPO法人そらしど会報

そらしど通信

第1号
2017.2
発行



そらの向こうの希望に向かって

どこにどんな子が生まれても
愛され、受けとめられ
必要な支援が受けられる社会へ

理事長挨拶

初めての会報発行にあたって、理事長としてご挨拶させていただいていることを、1年前は想像もしていませんでした。NPO法人そらしどを設立できたこと、多くの方々にご支援ご指導いただいたこと、準備の中で多くの学びや気づきがあったこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

長男が知的障害を伴う自閉症だとわかってから、多くの出逢いや経験を通して、どこにどんな子が生まれても愛され必要な支援が受けられる社会へ向けて何かしたい!という想いがどんどん募っていきました。でもそんなこと簡単ではないとか、社会に出る怖さが自分にブレーキをかけていました。

しかし今、皆様のおかげで大きな夢に向かって一歩を踏み出すことができました。まだスタートしたばかりですが、多くの方々の応援やご支援を感じられることから感謝しています。自分達ができることをひとつひとつさせていただこうと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。



理事長 藤尾さおり

そらしど年間活動報告

2016年

- 2月 7日 藤尾、生島さんよりクラウドファンディング挑戦とNPO設立のアドバイスを受け、設立に向けてスタート！急展開！！
- 3月 25日 そらしど設立記念イベント開催
28日 そらしど設立総会開催
- 4月 25日 クラウドファンディング開始
- 5月 21日 意見交換会開催
30日 クラウドファンディング目標金額達成！！
- 6月 12日 『日本一幸せな従業員をつくる！』上映会&講演会開催
- 7月 23日 そらしど認証記念講演会『理解から始まる行動支援～全ては将来の自立のために～』開催
25日 NPO法人として設立
- 9月 8日 パステル和～Nagomi～アートワークショップ開催
- 10月 6日 キャラバン隊準備会
13日 パステル和～Nagomi～アートワークショップ開催
20日 『障がい児ママ達を送るそらしどホッとステーション』配信スタート
- 11月 10日 糸かけ曼荼羅ワークショップ開催
17日 『障がい児ママ達を送るそらしどホッとステーション』配信
- 12月 8日 パステル和～Nagomi～アートワークショップ開催
子育て・障がい者支援者向け☆立ち上げ・運営How toワークショップ開催
- ## 2017年
- 1月 27日 パステル和～Nagomi～アートワークショップ開催



2016年6月12日ドキュメンタリー映画「日本一幸せな従業員をつくる！」上映会と柴田秋雄先生講演会を開催することができました。元々この映画の上映会実行委員会が転じて、NPO法人になったのですが、私はこの映画の初上映会で柴田先生と出逢い、この映画のようなあったかい施設をつくりたい！障がいのある子ども達や家族のために何かしたいと思っていることを柴田先生に話しながら思いが溢れ泣いてしまったんです。そして柴田先生は「がんばれ！わし行つたる！」と言ってくださり、その約束を果たせたのが2年後のこの時でした。100人を超える方々が応援してくださり、この上映会をきっかけに多くの方々と出逢えたことを本当に感謝しています。

2016年7月23日そらしど認証記念講演会『理解から始まる行動支援～全ては将来の自立のために～』を行いました。

長崎県より、小学校教員の増本利信先生においでいただき、通級指導教室の現場レベルでのリアルな支援のお話をいただきました。支援がうまくいったお話だけではなく、どうしてもうまくいかなかったこと、現場の教員としての苦悩についても包み隠さずお話をしてくださり、保護者、教員だけでなく、多職種連携支援の必要性も実感させられました。子どもと保護者に寄り添いつつ、多職種連携して環境調整し、学校生活を支えてくださる先生が、一人でも増えてくだされば...と願うような気持ちになりました。増本先生、素敵なお話を本当にありがとうございました。



理事紹介

①子ども紹介 ②趣味 ③そらしどへの思い

副理事長 高橋 尚子(たかはし なおこ)

- ①知的も自閉も重度の長女(まもなく20歳)、17歳と13歳の男子がいます。
- ②読書、映画鑑賞、テニス観戦、ブルー、しましま、チョコレート。
- ③障がいがあるとかないとか…に関わらず、どんな人も、それぞれの身のまわりの命や、目の前の暮らしを大切にできて、その人らしく生きていける…当たり前前なのが当たり前まえに巡ってくる世の中であるようにと願っての、「そらしど」活動参加です♪

理事 木津 美沙(きづ みさ)

- ①小4の女の子。口唇口蓋裂、心室中隔欠損症、脳の形成異常(身体・知的障害)。5歳まで哺乳の難しさや過敏などのため経管栄養、今までに6回の手術をしています。現在は歩行訓練中。人間が大好きで活発な子です。
- ②お店巡り
- ③温かい仲間と出逢えたことを幸運に思います。これまで似たような境遇の先輩方や支援者の方々が築いてくださった制度や社会に感謝をしながら、今私達ができることを考えていきたいと思っています。

理事 藤原 長子(ふじわら みちこ)

- ①自閉症かつ重度の知的障害である息子がいます。現在18歳で施設に通っています。
- ②珈琲が大好きです！でも味には詳しくありません(^;:コーヒーを楽しむリラックスタイムが大好き
- ③今まで子育てでたくさんの方から助けていただきました。それがとても救いでした。これからはそれを次の世代の方に伝えたいし、今までの先輩方がやり残したことを今度は自分たちが継いでいきたいです。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

理事 水野 ひろみ(みずの ひろみ)

- ①26週、505gで生まれた娘は、現在小学2年生(8歳)で脳性麻痺とてんかん持ちの肢体不自由児です。
- ②ibマッピングというココロの整理術、読書(西加奈子さんの大ファンです！)が好きです☆彡
- ③そらしどの活動の根っこには、大きな愛があります。私はそれを、自分の今できる伝達方法と、表現力を駆使して、必要な方に届けられるように、努力していきたいと思っています。

理事 川崎 みどり(かわさき みどり)

- ①小2の男の子(4人兄妹の末っ子)がおります。重症仮死で生まれ、後遺症として重度の発達障害となりました。8歳ですが、1歳くらいの状態で車椅子利用です。でも、とっても可愛いのです♡(親バカですが…)
- ②趣味:昔テニス。今は曼荼羅を描くこと
- ③療育という言葉も知らなかった私が、1時間かけて通う療育施設で知り合った方々との出逢いで新しい世界が広がりました。療育で悩むママ達に何か出来ることはないかな?“そらしど”でお役に立てることがあれば嬉しいです！

理事 笹森 理絵(ささもり りえ)

- ①長男(19)が自閉症と知的障害、次男(18)がADHDと自閉傾向、三男(8)が自閉スペクトラム症です。ついでに私自身も発達障害です。
- ②鉱物収集など
- ③自分自身も障害を持ちながら、発達障害のある子を3人育てて来て、色々な思いをして来ました。悲喜こもごも沢山のことを乗り越えて、今では笑いあって生きていますが、それも多くの方に支えていただいたからこそ今の今です。この経験を活かし、そらしどを通して、一人でも多くの悩める方々のお役に立つことができればと思っています。

理事 松本 智子(まつもと ともこ)

- ①19歳の息子は重度の知的障がいがあり発語はありませんがとびきりの笑顔を見せる癒し系男子です。
- ②若かりし頃はテニス！ここ数年は三十年来の友人達と美味しい物を食べて楽しい時間(^)を過ごす事でしょうか(笑)。
- ③「生きづらさを感じている障がい児者の皆さん、そして係わってくださる全ての皆さんが生きがい・働きがいをより豊かに感じられる優しい社会を目指したい」と思っています。

監事 古谷 昭典(ふるたに あきのり)

- NPO法人そらしどの監事をさせていただいております、古谷と申します。
- 藤尾さんをはじめ、メンバーのそらしどへの活動の想い、行動力にただただ圧倒されるばかりです。微力ですが、そらしどの活動が、より大きな環となり拡がっていくよう、監事として補佐させていただきます。今後とも変わらぬご支援をよろしく願いいたします。

応援メッセージ

Crowdfunding アドバイザー
生島 正 様

初めて、藤尾さんとお会いしたのが長田の小学校で行われていたイベントでご紹介を受けました。「クラウドファンディングで100名のイベント費用を集めたい！」でした！そして組織づくりから始めましょう！ということで約4ヶ月に渡り、様々な事を定期的にミーティングしながら進めました。その結果、メンバーがどんどん集まり、なんとNPO法人になりました！それから、クラウドファンディングも約55万集まり、イベントも100名以上の来場があって大成功で終わりました。藤尾さんの、パワーとそれをサポートするメンバーの方々が合ってこそ、素晴らしい巻き込み力を発揮されました。今後もこの巻き込み力を発揮され、もっとたくさんの方へパワーを与え続けていただけると確信しております！

NPO設立に向けてのアドバイスを頂いた中間支援団体
NPO法人しゃらく・小嶋 新 様

私たち、NPO法人しゃらくは神戸市須磨区でNPO法人の設立や運営相談を行っています。去年、須磨区で居場所事業を行う団体さんから、「須磨区内で発達障害の子どもさん向けの学習支援をやりたいのだが、須磨区内で支援している団体はないのか」と聞かれました。藤尾さんを含め、さまざまな方に聞きましたが、残念ながら見つかりませんでした。私たち、NPOはそれぞれの地域でそれぞれのニーズに合った活動を地道に行い、社会問題を解決することはできなくても、緩和するという役割を担っています。ただ、NPOとはボランティア（自主的）な活動ですから、すべての地域でまんべんなく同じサービスやプログラムを利用できるわけではありません。だからこそ、自分たちの活動を他地域に広く伝えていくことも大事だと思います。皆さんの取り組みが、神戸市全域に広がることを切に願っています。

NPO等育成アドバイザー派遣事業でお世話になっている
(特)ひょうごセルフヘルプ支援センター 中田 智恵海 様

そらしどさんには身体障害や発達障害など、さまざまな障害を持つお子さんたちのご家族や支援者が集まっておられます。そのリーフレットには虹色の楽譜が描かれていてとっても夢があります。そして、「その向こうの希望に向かって」、どこにどんな子が生まれても愛され、受けとめられ、必要な支援が受けられる社会をめざそう、と意気揚々です。その目的自体も、また、それを実現するための活動の方向性も間違っていないと思います。真っ直ぐです。世話人の皆さんは思いを共有して一致団結、能力を充分に発揮して骨身を惜しまず生き生きと活動されています。このそらしどさんの活動が社会一般の障がい児への理解を正しく広め深め、生活に根差した制度や政策の充実を図る一助となることを信じています。どんな大きな制度改革も小さな一歩から始まったのですから。私もセルフヘルプ支援センターの支援も小さなものに過ぎないかもしれませんが。でも大きな変革へと小さな一歩一歩を共に歩み続けていきたいとエールを送っています。

会員募集中

正会員6,000円 賛助会員3,000円
会員の年度は4月始まりとなります。
ご賛同いただける方は、メール又はお電話にてお問い合わせ下さい。
また、そらしどと一緒に活動されたい方・団体のご連絡もお待ちしております。

今後の予定

4月13日(木) ありがとう曼荼羅ワークショップ
5月10日(水) 糸かけ曼荼羅ワークショップ
5月18日(木) 総会
6月 8日(木) ibマッピング体験会
7月29日(土) 1周年記念交流会

NPO法人そらしど

【お問合せ先】
所在地：神戸市北区小倉台6丁目12番地の7
電話：070-5267-2758
Email：info.sorasido@gmail.com

～最新の活動状況はこちらから～

※神戸市を中心に活動中！！
Facebook:
<https://www.facebook.com/nposorasido/>
ホームページ:
<http://infosorasido.wix.com/nposorasido>